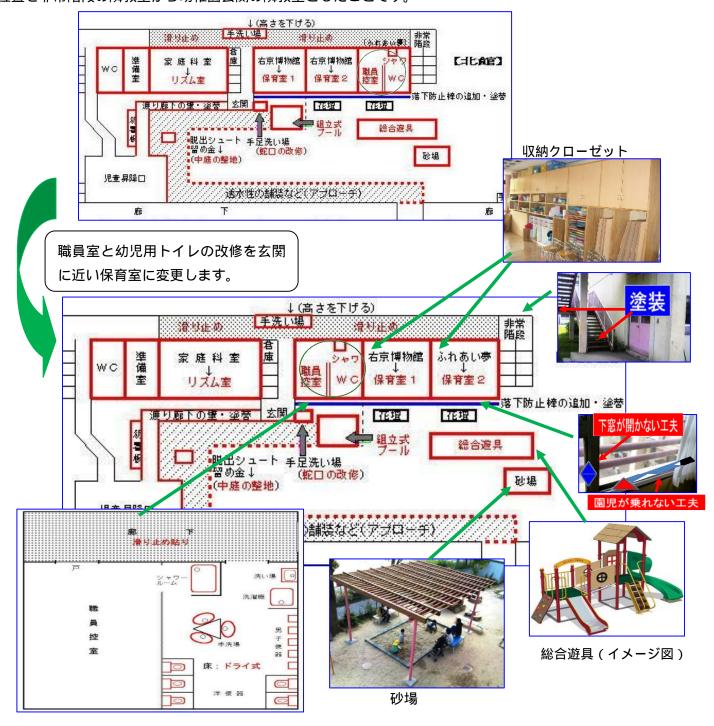
右京地区幼小連携等推進協議会ニュース



平成22年3月23日(火)に第6回右京地区幼小連携等推進協議会を開催し、右京幼稚園が併設される右京小学校北校舎の改修計画案について、進捗状況を説明しました。

第5回推進協議会に示しました改修計画案からの大きな変更点は、下図のとおり「職員控室と園児用トイレ」の位置を非常階段の隣教室から幼稚園玄関の隣教室としたことです。



とうじゃしゃいいるととっていいいいというとしていると

各委員からのご質問・ご意見 事務局からの回答

職員控室には、園児の湯茶用としての湯沸かし器を付けてもらえますか。

今後、備品等として検討していきます。

園庭について、どれくらいのことをしてもらえますか。

園庭に総合遊具、砂場は設置しますが、マンホールの蓋も多くあり、設置位置など具体的なことはまだ決まっておりません。今後 先生方と調整します。

幼小併設になると、園児と児童の行き来も盛んになり、安全面が気になる。例えば、総合遊具を児童も 使用する可能性があるので、危険はありませんか。

総合遊具は3~12歳が使用できるものを考えています。安全面については、これから幼稚園と小学校の教員に検討してもらいます。

幼稚園、小学校の保護者に対しても、自分の子どもの安全確保については声かけをすべきだと思います。 避難階段の前に総合遊具が設置されるようですが、予期せぬことが発生した時、安全面から考えて、設 置場所を検討してもらえますか。

総合遊具の設置場所は、まだ確定していません。今後、検討します。

幼稚園が小学校内に併設されることで、電気を使いすぎたりしてブレーカーがとんだりしませんか。また、放送設備のことも気になります。

電気だけでなく、放送設備やインターフォンの設置場所についても、施設整備の担当者と相談しなが ら検討していきます。

北校舎の落下防止柵や日よけ柵がかなり錆びているので、耐震補強工事に併せて、ペンキの塗り替えを してもらえませんか。北校舎が完成してから、一度もペンキの塗り替えが無かったと思います。

本館の耐震補強工事で、北校舎のペンキ塗りはできませんので、学校から改修の要望を出してもらいます。

北校舎1階の新トイレのレイアウトについて、トイレ入口から見て便器がトイレの奥にあるよりも、入口付近に設置した方が用を足す園児にとって便利なのではないか。

トイレの入口付近に便器を設置して、手洗い場を奥に設置すると、用を足した園児が手を洗うのを忘れてしまうこともあるので、原案のレイアウトで良いと思います。

設計業者に意向を伝え、最善のレイアウトを検討いたします。

とうはでとういうのかというはっとっているというと

跡地の利活用について(跡地についての作業部会報告)

右京4.5丁目としては、右京幼稚園の跡地を「多目的公園」として利活用していきたいと要望していたが、右京には近隣に公園が3つもあることから、今後の推進は(法律上からも)難しいと考え、白紙に戻したいと思います。今後、自治会で再度検討します。

お問い合わせ先

奈良市教育委員会教育企画課 (0742)34-5386